

## 高ヶ坂・成瀬地区協議会

### ご挨拶



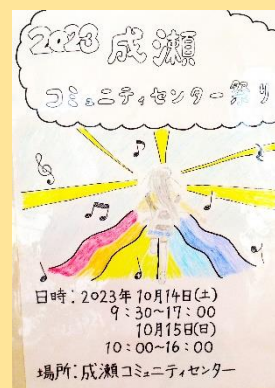
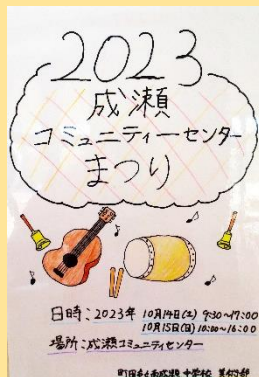
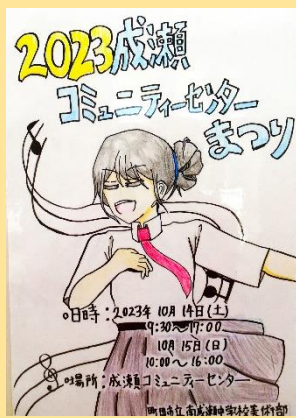
高ヶ坂・成瀬地区協議会活動も、ようやく本来の地域活性化事業が展開できるようになりました。特に、10月に開催されました「2023成瀬コミュニティセンターまつり」は大勢の参加者で賑わいました。

今回は、これまでのホール等での文化活動発表の他、昨年度実施された「地区懇談会」参加者と南成瀬中学校生徒さんと先生がボランティアとして参加する「マルシェ」の開催、南第二小学校150周年の歴史の紹介等、盛りだくさんの事業内容となりました。

地域を愛するスタッフや参加者及びボランティア中学生の熱意が伝わる事業内容でした。これからも地域のみなさんの“地域を愛し、発展させようという声”を大切に、町田市市の協力のもと事業を展開していければと役員一同思った次第です。

地区協議会役員一同

### 南成瀬中学校 美術部作品



# 高ヶ坂・成瀬地区協議会

〜〜〜グラウンドの様子〜〜〜



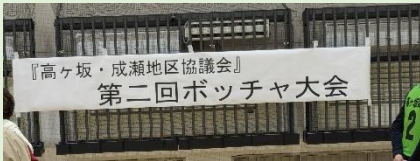
〜〜〜ホールでは多世代にわたって日頃の練習成果を発表〜〜〜



# レクリエーション大会



# ボッチャ大会



順位	チーム名	得点	失点	得失差	順位
1	高ヶ坂第一-A				
2	高ヶ坂第一-B				
3	高ヶ坂第一-C				
4	民生児童委員				
5	成瀬台中校の会				
6	地区協議会 A				
7	地区協議会 B				
8	地区協議会 C				
9	成瀬団地 A				
10	成瀬団地 B				
11	成瀬団地 C				
12	青少年健全育成				



参加チーム 12 参加者 60 名



## 高ヶ坂防災フェスタ

実施日：2023年12月17日（日） 午前9時30分から11時30分

会場：高ヶ坂小学校校庭及び体育館

参加者：約200人を超える参加者でした。

- ・ 校庭では起震車・煙体験・救出救護訓練・消火訓練・屋外トイレや給水バルブの見学
- ・ 体育館では工学院大学村上正浩教授の首都直下地震のお話、在宅避難生活、避難所生活、生活復興等についてのパネル32枚による説明等を聴くユニークな訓練でした。
- ・ ご協力は町田市防災課、町田消防署・消防団、町田警察署警備課、東京都、減災ラボ、工学院大学（村上研）そして高ヶ坂成瀬地区町内会連合会でした。



### 歴史ちよこっと噺 No.11

文：中村 清史

成瀬の義民・原島源右衛門

—町田の民話と伝承—より

むかし、成瀬村の東光寺部落と長津田部落との間に境界争い(野論)がおり、それがもつれにもつれた末、あらかじめここぞと思う場所に、一夜のうちに、有利なように地中に木炭を一行に埋めて境界の証拠とした。幕府の役人を呼んで検地してもらったところ、

役人は以後、この境界のむこうを長津田とし、こちら側を東光寺とすることになり、東光寺部落は一応この訴訟に勝った。しかし、訴訟には勝ったが、この木炭は埋められてからあまり期間がたっていないため、わざと境界をいつわったことが知られてしまった。

この結果、首謀者の原島源右衛門が捕らえられ、源右衛門及びその一家はことごとく処刑されてしまった。

部落のために命をおとしたというので、処刑された原島一家の骨を、後で東光寺の講中で拾って、原島源右衛門の屋敷跡にいけ、「成瀬義民原島源右衛門」とたたえて供養塔を建てた。

今はだんだんさびれたが、昔は、盆や彼岸などに講中で供養していた。

この供養塔は入会権をめぐる争いや、水争いなどが各地で多発した当時がしのばれる資料である。

〔註〕これまで「原島儀右衛門」とされてきましたが、慶長三年(1598)の「往古世代帳」によって、ここでは「源右衛門」としました。



義民原嶋源右衛門処刑執行の地